

たわわ



地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2010年1月5日

102号

NPO法人

「地域で生きる障害者を支える会」

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991



ことしよろしく！

年が明け、「支える会」創設の頃からずっとお世話になっている顧問会員の皆さんにお目にかかる機会がありました。

元気のよい仲間たちと前ばかり向いていた青年期とは違い、年齢もここまで来ると、思い出話も一種の癒しになって、次の一步へのビタミン剤。よく頑張ってきたなどという褒めあいではなくて、“福祉の社会もだいぶ変わったわね”という振り返りとでもいいでしょうか…。ただ、すぐに

「これから大変ですよ…」と切り返すあたりが、さすがの方たちです。

みなさま今年もよろしく願いいたします。

* * *

さて、12月9日は障害者の日。昨年は厳しい寒さで、「よつば」のメンバーは集会には出掛けられませんでした。当日は横浜市への手紙で参加しました。ご紹介します。

横浜市へのお願い

私は、生まれたときからの障害者です。脳性まひ1級、障害程度区分6です。

手や足や、お話に障害があります。私は、重い障害の人たちとグループホーム「第2よつばホーム」で暮らしています（4人とも区分6です）。

24時間、職員やヘルパーや、アルバイトなど誰かに手伝ってもらったり見守ってもらわなくては、暮らせません。

このごろは、人手が足りません。知り合いの人たちにもお願いして、さがしています。私も、たまに駅で、募集のチラシを配ったりもしました。

重い障害の人たちは、言葉が不自由ですがところが敏感です。気持ちや言いたい事がわかって介助できる人がもっと欲しいです。やっと心が通じるようになった頃に、やめてしまう事もおおいのでとても残念です。

障害者たちもだんだん疲れるようになりますので、活動ホームや作業所から帰ったらゆっくり休みたいです。夢かも知れませんが、実家のように、ずっと同じ人が長くいてくれば、あんしんなのと思います。

重い障害があっても、普通のくらしがしたいです。親たちもだんだんと高齢化してきました。助けてください。

＜活動ホームしもだ通所・第2よつばホーム入居者＞



＊ ＊ 展示会の開催 ＊ ＊

—— 障害者グループホームの現状と課題 ——

期 日 : 2月 8日(月) 午後1時開場 ～ (午後6時まで)
～ 2月12日(金) 午後6時閉

会 場 : ギャラリーかれん (東急東横線大倉山駅下車 駅前通)

私たち「地域で生きる障害者を支える会」は、毎年写真展として重度障害者の生活を紹介し、地域の中で、職員やヘルパー、ボランティアさんたちの支援を受けながら、生き生きと暮らしている様子を発信してきました。

「どんなに重い障害があっても適切な支援があれば、地域の中で自然に暮らすことが出来る」という私たちの言わば信念の証のような、実践の記録のようなものでありました。

今期21年度はすでに昨年7月みんなの助成金や神奈川新聞厚生文化事業団など多くのご協力とご支援をいただきながら**【第7回写真展】**として実施しましたが、もう一度趣を変えて、展示会に取り組みます。

今、重度障害者だけでなく、多くの障害者の地域での暮らしを実現してきたグループホームの運営が、危機にきています。皆それぞれに課題を抱え対策に苦慮してはいますが、それぞれ単館の努力だけではどうしようもない事もあります。先日の研修会では、その辺の問題も整理されて学習しました。

そこで、私たちは、今できる事の一つとして地味ではありますが、今年度もう一度、展示会として、市民の皆さんに呼びかける事の意義と必要も感じました。

短期間の準備で、不十分な内容になるかも知れませんが、努力してみたいと思っています。会員・賛助会員の皆様のご助言、ご提案を広く求めます。



障害者支援チャリティー箏曲演奏会

—— 花陽の会＝地域の輪・音楽の和 ——

期 日 : 3月22日(月・祝) 開場・午後1時30分 開
演・2時

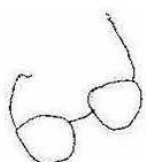
会 場 : 横浜ラポールシアター

入場料 : 3000円 (*ご希望の方は、お申し出下さい。)

当「支える会」賛助会員の三上園東巳(文子)さんが代表をされる**花陽の会**が、チャリティーコンサートを開きます。

当日は、当会会員の詩「夢の風」をテーマに三上さんが委嘱し川崎絵都夫氏が作曲した箏曲と、混声合唱も演奏され、同じく賛助会員小栗久美子さんのトルンとの合奏もあります。収益金は、障害者団体のために寄付されるとのこと。

三上さんはじめ、出演者の皆さんの素晴らしいボランティア活動に敬意を表します。



めがねの声 — 97 —

■元気を出さなくちゃ...

この前、活動ホームの近くの中学校で話をしました。

これまでは、小学校に行きましたが、中学校は初めてでした。

小学校ではたくさん質問があつて、先生が困ったほどでしたので、こんどはどんな質問が出るか楽しみでした。皆とても熱心にきいてくれましたが、誰からも質問はありませんでした。でも 帰りに門から出ると、帰る途中の生徒たちが見つけて、みんな手を振って呼びかけてくれました。

* * *

私から、生徒の皆さんへのお話です。

私は、グループホームに暮らしてみてわかりましたが、いろいろ持っている障害のうちでいちばん困るのは、言葉の障害があることです。コミュニケーションがとりにくいと、いろいろな人に介助してもらうので、心まで理解してもらうのには、時間がかかります。文字や文にしたいと思うことも、なかなかうまく書けません。

私は、障害を補うためにいろいろな機具をつかいます。パソコンを使ってメールでやりとりをします。電動車いすも使います。

電動車イスは、重い障害のある絵の先生に、生活の訓練が大切だと教えていただいたのがはじまりです。そのほかにも、いろいろな人に支えていただいたり、応援していただきます。そういう人たちがいなければ、頑張れなかったと思います。

また、車イスの生活の友達でも子どもを2人も育てている人もいますし、グループホームを運営したり、障害者のための活動をしている人もいます。障害者の友だちが頑張っている姿を見ると「私も元気を出さなくちゃ...」と思います。

* * *

12月9日は、障害者の日です。

今年は、私は行かれませんが、毎年いろいろな障害者が集まって集会をします。

歌や演奏のアトラクションも楽しみかもしれませんが、私は友達に会って元気にさせられます。

いつも、努力をしたり頑張るのも「もういいかな...」と後ろ向きになることもありますが、頑張っている仲間に出会ったりすると嬉しいし、前向きに進もうという気持ちになります。

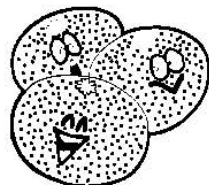
大原 友子

ご入会 ありがとうございます

<敬称略>

<賛助会員> 横田尚子

(12月25日 現在)



今月のよつばホーム

よつばホーム

クリスマスイルミネーションが街を彩る季節になりました♪

新吉田町もきれいなイルミネーションで飾られたお宅が増えて、華やかな気持ちになります。12月24日のクリスマスイブ☆ よつばホームもクリスマスモードです☆

この日はいつもの夕食メニューと違ってクリスマスメニューになります。

お寿司・ピザ・サラダ・フルーツ・ローストチキン♪ そしてクリスマスケーキ♪
ごちそうがテーブルいっぱい並びます。

1匹丸ごとのローストチキンの差し入れをいただき、いつも以上に華やかな食卓となりました。次郎さんはお皿を持ってチキン1匹食べたいと言ってますが。。。

(みんなで分けて食べるんですけど…。 ヲ(´o`)オイオイ)

キーボード担当の次郎さんがクリスマスソングメドレーをかけて、みんなで歌います♪

そして職員がシャンパンを「ポン！」と開けたと同時に、みんなそろって「メリークリスマス！」の掛け声でパーティのスタートです。

美味しいごちそうに満足しながらクリスマスイブの夜を過ごしました。

今年1年ありがとうございました。

どうぞよい年をお迎えくださいますようお願いいたします。



第2よつばホーム

めっきり寒くなりましたね！

寒さにも負けずみんな元気に過ごしています。

11月には阿部さんがしもだの外出プログラムでクールジングを楽しんできました。

乗り物に乗るのが好きな阿部さんは、前日からとても待ち遠しい様子です。

当日は天気にも恵まれ外出日和です。笑顔で出発し、外出先のみなどみらいに向かいました。船に乗ったり、散策したりと、とても楽しかった様です。

他にも11月にはイベントがありました。女性入居者の富岡さん、大原さん二人の誕生日でした！当日は夕食後に Happy Birthday♪歌いながらケーキでお祝いしました。

二人とも楽しく誕生日を迎えました。

そして一段と冷え込む12月はクリスマスパーティです。

またまたケーキを食べてご機嫌です。

数日前からクリスマスツリーを飾り、気分はクリスマスモードに！

とても楽しくイブを過ごしました。

クリスマスが終わると、もうお正月です。それではみなさん良いお年を・・・。